第2163回　(2012.11.21（水）　くもり時々晴れ)　NO.1543

Yonago East Weekly

「自分にチャレンジ！自分に奉仕！そして、ロータリーを楽しもう！」

●創立／1968年4月24日　●事務所／米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 TEL(0859)32 - 5531
●例会日／水曜日12:30～13:30　●例会場／ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 TEL(0859)33-0911
●会長／小谷維夫　●幹事／永島清孝　●会報／足立博俊

会員数84名

今週のお祝い

夫人誕生祝： 1日　小田浩一君、中山晴文君
3日鷲見雄司君　18日　松本正己君　21日　伊藤慎哉君　22日　岩崎稔君　29日　永島清孝君
30日　上森英史君

スマイルＢＯＸ　10,000 円 (528,000 円)
夫人誕生祝：伊藤君、岩崎(稔)君、松本(正)君、永島幹事、小田君

会長挨拶

皆さん、お帰りなさい。17日土曜日には、シャトーおだかで「インターアクト指導者講習会」が、高校生・顧問の先生・ロータリアン等関係者約60名が集まってございました。お題は、高校生が高齢者といかにコミュニケーションをとるか、ということでした。まず講演では、年をとるとはどうゆうことか、話されました。ワークショップでは、心のふれあいをどう作っていくのか、とうことでハンドマッサージをやりました。これはなかなか楽しいもので、初めは怪訝そうな顔をしていたロータリアンも、実際にやってみると若い人と心が触れ合って和んでいましたし勉強になりました。

それから、グループの中で人を褒め合う、というゲームがございましたが、倉吉東RCの藤原賢治さんから「小谷会長は、会長としてロータリーを楽しんでおられるようにお見受けします。」と、私としては大変うれしい評価とお褒めの言葉をいただきました。1日ロータリーライフを楽しんできました。

18日日曜日には「中海一斉清掃」が、ございました。戸田リーダーの段取りで、YMCAの裏辺りを清掃いたしましたが、今年はゴミがほとんどなく、手持無沙汰で草取りまでして無事終わりました。お疲れ様でした。

19日月曜日には、5RCの会長幹事会がございました。出席率については、どのクラブも困っているようですが、米子RCの勝部会長から「メーキャップ時の例会費負担について」相殺にしては、と提案がございました。幹事から報告してもらいます。5RC関係の予定ですが2月13日5RC合同例会、4月7日米子中央RC創立20周年がございます。鶴田さんが東クラブから中央クラブを作られて早いもので20年、当時入会したばかりの私も付いて出るか、残るか随分悩んだものです。4月14日IMがあり、当クラブはコ・ホストです。次年度ガバナーは、津山RCの森本信一さんで、第2グループのガバナー補佐は、米子南の金山現会長です。

幹事報告

1. 11/17　鳥取県IA指導者講習会(シャトーおだか)
2. 11/18　秋の中海一斉清掃　会員15名、ご家族2名参加
3. 11/19　第2グループ会長幹事懇談会
　(ホテルサンルート米子)
4. 12/9　ウィリアム君の話を聴く会＆歓迎会
　(シャトーおだか)
5. 11/28　例会後年次総会
6. 12月ロータリーレート　1ドル80円
7. 例会変更のお知らせ
　米子中央RC11/29(木)夜間例会　ビジター受付あり
　米子　11/30(金)　〃　〃
　倉吉中央　11/28(水)　〃　〃　(事務局)
　鳥取11/29(木)休会(定款第6条)　なし

Peace Through service
奉仕を通じて平和を

＜ プログラム ＞

「白鳳の里」

上淀白鳳の丘展示館･副館長
長谷川　明洋　　氏

生れも育ちも淀江ですが、米子市役所に入りまして、3年ほど前に早めに退職し、ロシアに一人旅をしました。

上淀廃寺から日本最古級の仏教壁画が出土したのは、平成3年のことです。当時は、地方にこのような壁画はない、というのが定説でしたので大きな話題になりました。その後発掘が進み、壁画片や仏像片が多く出てきましたのも驚きでした。飛鳥時代に建てられたと、ほぼ断定されています。上淀廃寺の魅力は、全国的に資料が無い中で当時の地方の様子が汲み取れる、ところです。伽藍配置も特徴的で、南北一列に塔が二つ乃至三つ並んでいたようだ、ということで例をみないものです。壁画も、都から遠く離れた地でどうやって描かれたのか、絵具も8色から12色でほぼ法隆寺と同じですが、絵師をどうしたのか、謎だらけです。仏像も飛鳥中期のものですが、これもわからないことばかりで、これから解明していかなければならないと思っています。

上淀白鳳の丘展示館には、三つの展示室があります。展示室1は、淀江についての紹介、展示室2は、壁画片や仏像片など出土品の展示、展示室3は、古代寺院の近藤内部を再現した、ほかでは見ることのできない施設でございます。昨年開館し、全国からお越しいただいております。

一つ、絵画土器をご紹介します。これだけ絵の描かれた弥生土器は、あまりありません。絵文字のようなものであったと、思われています。中でも高層建築物の絵がありますが、出雲大社を思わせます。

こられた方には、展示館ガイドを徹底してやるように努めております。喜びや感動を伝えられるように、しております。

古代ロマンミステリーゾーンという、チラシを持ってきました。これは、淀江の半径1kmの中に、弥生時代の妻木晩田遺跡、古墳時代の向山古墳群、飛鳥時代の上淀廃寺という1000年の歴史が詰まった地域をあらわしておりまして、全国的に見ても稀なところです。県と市と連携してパンフレットも作りましたが、ここをグレードアップしていくのが、最終的な私たちの使命と思っています。

個人的には、平安中期に廃寺になったあと、関係者は大山寺に上がったのでは、と想像します。大山寺に白鳳期の仏像が3体あることが、その理由のひとつです。

展示館の御招待券も持ってきましたので、是非お越しください。

次回プログラム

11/28　ロータリー財団の使命」	ロータリー財団委員長	石部裕一　会員
「グレン＆千杯第9回ロータリー選抜野球大会を振り返って　」		
	米子東RC　野球同好会	岩崎稔キャプテン
12/5　「ロータリーの友」 紹介	雑誌委員会リーダー	北沢　薫　会員
「今年のインフルエンザについて」		伊藤慎哉　会員

今後の行事予定

11/28　年次総会　　例会後
12/19　クリスマス会　　（ホテルサンルート米子）
12//26　休会　（定款第6条）
1/2　　休会　(振替休日）
1/30　クラブ協議会　　（ホテルサンルート米子）